

令和7年度

資料1

第1回

地域包括支援センター運営協議会



令和7年7月17日(木)

高島市

第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）

共に暮らし 共に支える 長寿たかしま

地域包括ケアシステムの姿（イメージ）



高島市

第9期介護保険事業計画（令和6年度～令和8年度）

基本目標

- 1 地域で支える生きがいづくり
- 2 暮らしを支える地域づくり
- 3 認知症の人と家族を支える体制づくり
- 4 安心安全を支える生活環境づくり
- 5 みんなで支える介護保険



高島市の人口および高齢化率



高齢化率
 高島市 37.3%
 滋賀県 27.5%
 全国 29.3%

*全国・滋賀県の高齢化率→
 令和7年4月現在の概算値

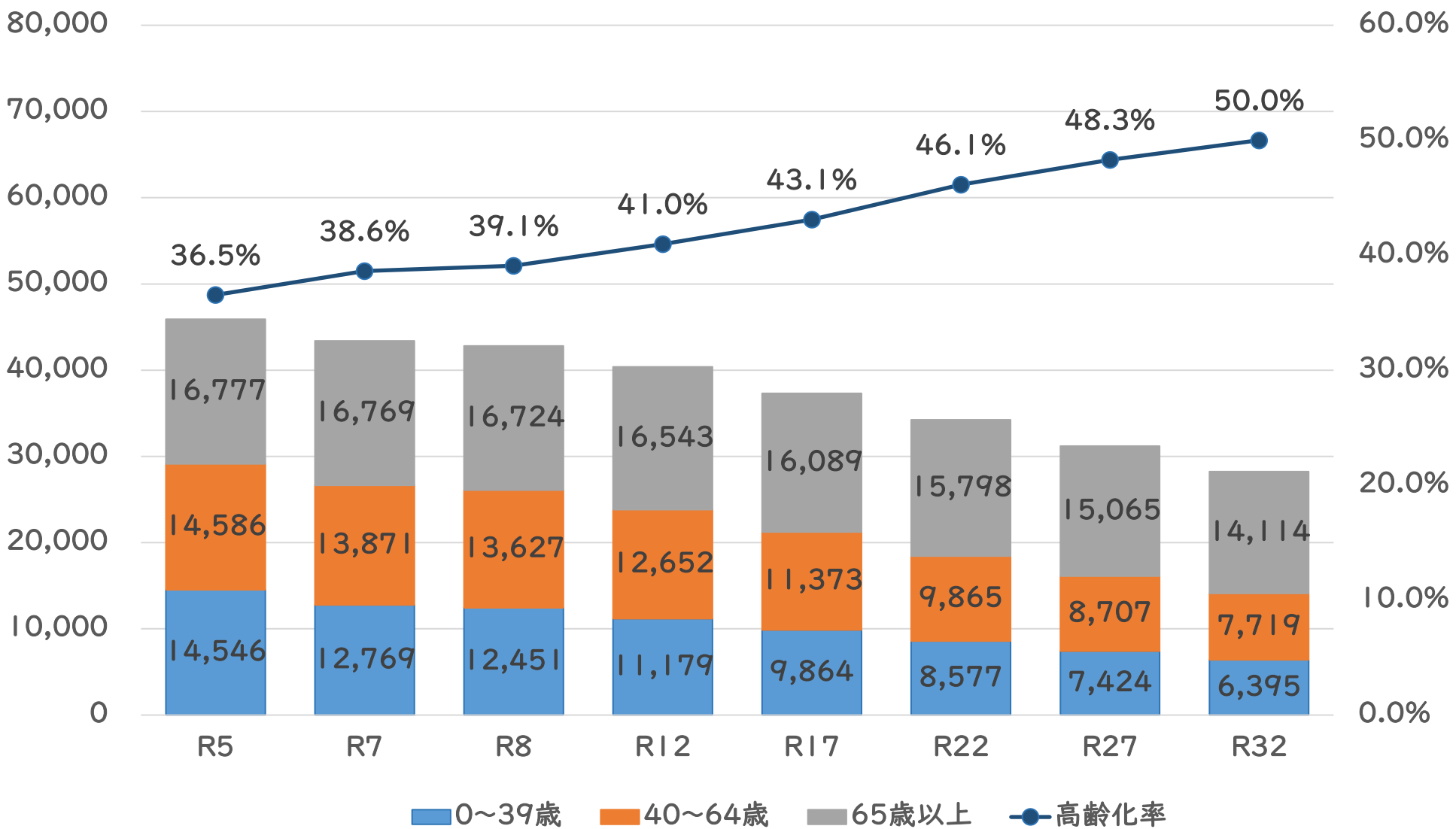
地域	高島市	マキノ	今津	新旭	安曇川	高島	朽木	
人口	44,884	4,992	10,193	10,482	12,168	5,592	1,457	
世帯数	20,942	2,445	4,873	4,727	5,664	2,503	730	
1世帯あたりの人員数	2.14	2.04	2.09	2.22	2.15	2.23	2.00	
65歳以上	16,740	2,210	3,880	3,354	4,381	2,206	709	
75歳以上	9,723	1,363	2,256	1,926	2,490	1,260	428	
高齢化率 (%)	37.3	44.3	33.2	32.0	36.0	39.4	48.7	
後期高齢者率 (%)	21.7	27.3	22.1	18.4	20.5	22.5	29.4	
要支援・ 要介護者数	第1号 被保険者	3,593	462	794	723	977	497	140
	第2号 被保険者	34	5	9	8	8	4	0
認定率	21.5	20.9	20.5	21.6	22.3	22.5	19.7	

資料:住民基本台帳登録者数(令和7年4月1日現在)

*認定率は、65歳以上人口における第1号被保険者の要支援・要介護者数の割合

出典:介護保険課より

高島市の人口推計



【出典】実績値：住民基本台帳

推計値：社人研推計

地域包括支援センターの機能強化 センターの人員体制 (R7.4.1現在)

1つの地域包括支援センターが担当する区域における第1号被保険者(65歳以上人口)の数がおおむね3,000人以上6,000人未満ごとに置くべき専門職など、その職務に常勤する職員の員数は原則として次のとおりです。

- (1) 保健師その他これに準ずるもの1名
- (2) 社会福祉士その他これに準ずるもの1名
- (3) 主任介護支援専門員その他これに準ずるもの1名

基幹型



高島地域包括支援センター

- ◆ 所長 (保健師)
- ◆ 主任介護支援専門員 1名 (兼務)
- ◆ 保健師 4名
- ◆ 社会福祉士 3名
- ◆ ケアプランナー 1名 (非常勤)

委託型



令和2年10月開所 あいりんつむぎ地域包括支援センター

- ◆ 所長 1名 (今津病院事務長)
- ◆ 主任介護支援専門員 1名
- ◆ 保健師 2名
- ◆ 社会福祉士 1名
- ◆ ケアプランナー 2名 (非常勤1名)

委託型



令和6年4月開所 高島・安曇川地域包括支援センター

- ◆ 所長 1名 (社会福祉士)
- ◆ 主任介護支援専門員 2名 (非常勤1名)
- ◆ 保健師 1名 (非常勤)
- ◆ 看護師 1名
- ◆ 社会福祉士 1名
- ◆ ケアプランナー 2名

地域包括支援センターの設置状況

		高島市地域包括支援センター		あいりんつむぎ包括支援センター		高島・安曇川地域包括支援センター		高島市全体
受託法人		高島市役所高齢者支援課内		近江愛隣園		(特非) たかしま地域包括ケア研究会		
所在地				高島市今津町南新保87-1		高島市勝野3060番地3		
地域				新旭	朽木	マキノ	今津	
人口		10,482	1,457	4,992	10,193	12,168	5,592	44,884
世帯数		4,727	730	2,445	4,873	5,664	2,503	20,942
1世帯あたりの人員数		2.22	2.00	2.04	2.09	2.15	2.23	2.14
65歳以上		3,354	709	2,210	3,880	4,381	2,206	16,740
75歳以上		1,926	428	1,363	2,256	2,490	1,260	9,723
高齢化率 (%)		32.0	48.7	44.3	33.2	36.0	39.4	37.3
後期高齢者率 (%)		18.4	29.4	27.3	22.1	20.5	22.5	21.7
要支援・ 要介護者数	第1号 被保険者	723	140	462	794	977	497	3,593
	第2号 被保険者	8	0	5	9	8	4	34
認定率		21.6	19.7	20.9	20.5	22.3	22.5	21.5

資料:住民基本台帳登録者数(令和7年4月1日現在)

市民課、介護保険課より

令和6年度

地域包括支援センター事業実績報告



1. 介護予防・日常生活支援総合事業

1) 介護予防・日常生活支援総合事業

①要支援者数 市内全域 (令和7年3月末時点)

		要支援1	要支援2	計
第1号被保険者		707	436	1,143
(内訳)	65歳以上75歳未満	64	41	105
	75歳以上	643	395	1,038
第2号被保険者		5	2	7
総数		712	438	1,150

*第1号被保険者:65歳以上の被保険者

*第2号被保険者:40歳以上~65歳未満の被保険者

2) 介護予防・生活支援サービス事業

指定事業者が提供する訪問型および通所型サービス(従前相当、サービスA・C)の利用者に介護予防支援(指定介護予防支援事業)と、同様のケアマネジメントを実施。

①介護予防ケアマネジメントA

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
高島市地域包括支援センター	1,314	1,359	473
あいりんつむぎ地域包括支援センター	596	469	501
高島・安曇川地域包括支援センター	—	—	1,070

②介護予防ケアマネジメントC

住民主体によるサービス(訪問型サービスB)の利用者に、初回月において介護予防手帳を活用したケアマネジメントを実施。

・介護予防ケアマネジメントC数

基幹型	高島市地域包括支援センター	実人数1人
委託型	あいりんつむぎ地域包括支援センター	実人数1人
	高島・安曇川地域包括支援センター	実人数1人

③訪問型サービス利用件数

要支援認定者および事業対象者を対象に、ホームヘルパー等が訪問し、生活援助（食事の準備や掃除など）、身体介護（入浴や排せつの介助等）を実施。

第1号訪問事業	令和4年度	令和5年度	令和6年度
従前相当	766件	797件	887件
サービスA	506件	490件	456件
サービスB	1,009件	1,030件	723件
合計	2,281件	2,317件	2,066件

【訪問型 サービスB 利用内訳】

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
シルバー人材センター	528	504	432	325	165
元気な仲間	428	576	577	705	558
合計	956	1,080	1,009	1,030	723

【サービス内容】

*従前相当：身体介護中心のサービス

*サービスA：訪問介護事業所のヘルパーや一定の研修を受けた従事者が行う。家事援助中心のサービス

*サービスB：シルバー人材センター・NPO法人で一定の研修を受けた従事者が行う家事援助中心のサービス

④通所型サービス

通所介護施設(デイサービスセンター)などで、生活機能を向上させるための体操や、筋力トレーニング、食事、入浴、レクリエーションなどを利用できるサービスを実施。

第1号通所事業		令和4年度	令和5年度	令和6年度
従前相当	件数	2,778件	2,772件	2,968件
サービスA サービスC	件数	233件	260件	309件
合計	件数	3,011件	3,032件	3,277

通所型サービスC(実人数3人)

【サービス内容】

- *従前相当:生活機能を維持向上させるためのリハビリ、入浴、食事、レクリエーションなど
- *サービスA:食事、体操、レクリエーション、趣味等を通じた高齢者の集いの場
- *サービスC:生活機能を向上させるための短期集中的トレーニング(3~6カ月)

3) 介護予防把握事業

①医療機関・健診未受診者訪問

医療機関・健診未受診の75歳以上の方の訪問を高島市包括支援センターで実施。
新旭・朽木地域以外で気になる高齢者は、その後の支援についてあいりんつむぎ地域包括支援センター、高島・安曇川地域包括支援センターと連携。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
高島市地域包括支援センター	17人	21人	73人

②未利用者訪問

要支援の認定があるが、サービス未利用の方の訪問を実施。その後、必要な方は介護保険サービス等を導入。

	令和5年度	令和6年度
高島市地域包括支援センター	66人	13人
あいりんつむぎ地域包括支援センター	21人	23人
高島・安曇川地域包括支援センター	—	34人

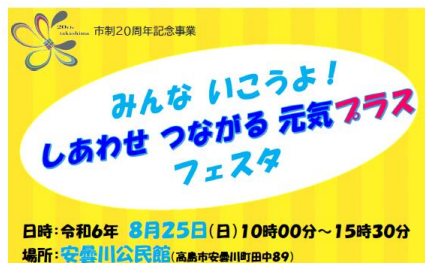
4) 介護予防普及啓発事業

① 出前講座

地区や老人クラブ等からの依頼により介護予防についての啓発と地域活動を支援を実施。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施回数	46回	56回	58回
参加者数	761人	727人	945人

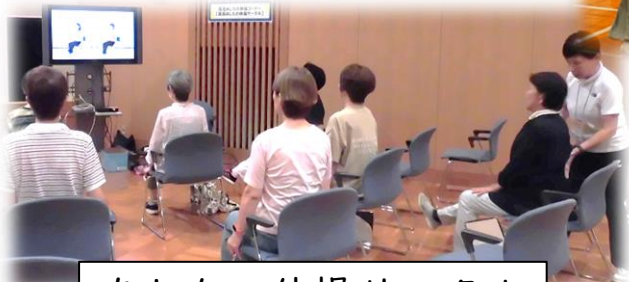
② しあわせつながる元気プラスフェスタ（市政20周年記念事業）での啓発



びわこ成蹊スポーツ大学
体力測定



滋賀県歯科衛生士会
個別歯科指導



あしたの体操サークル
あしたの体操体験



高島市リハビリ連携協議会
個別リハビリ相談



明治安田生命
血管年齢測定

4) 介護予防普及啓発事業

③運動機能向上教室・生活機能向上教室

運動機能や生活動作の向上を目的に委託して実施している。 * () 内前年度

	運動機能向上教室		生活機能向上教室
名称	運動教室さくら新旭 運動教室さくら高島	あいりん運動教室	生活教室さくら高島
委託先	医療法人かおり会	近江愛隣園 今津病院	医療法人かおり会
週当たりの定員	130人	30人	10人
参加者数	5,406人 (4,319人)	837人 (824人)	53人 (1,754人)

※生活機能向上教室について前年度実績は社会福祉協議会委託時の人数



③オンライン体操教室

期間	令和5年度	令和6年度
期間	令和6年1月～2月	令和7年1月～2月
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事前説明会：ZOOMのダウンロードと操作説明 ・前後の体力測定（デジタル測定：Moffバンド） ・週2回、全12回のオンライン自宅トレーニング 	
委託先	アトラス情報サービス株式会社、株式会社Moff	
参加者	21名+ α （トレーニングのみ参加） ・男性4名、女性17名 ・60代（6名）70代（11名） 80代（4名）	30名 ・男性 2名、女性 28名 ・60代（4名）70代（21名） 80代（5名）

オンライン体操教室 実施の様子

①事前説明会



②デジタル体力測定



モフバンド:
このバンドを太腿に巻いて、体力測定をすると、データが残ります。

体操教室の様子

オンラインでつながって体操しています。

自宅や地域の公民館でも複数で参加していただきました。



みんなとできて楽しかった。
脳トレにちょうど良い



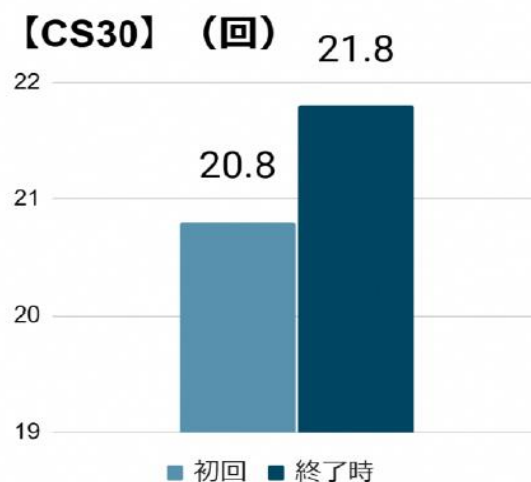
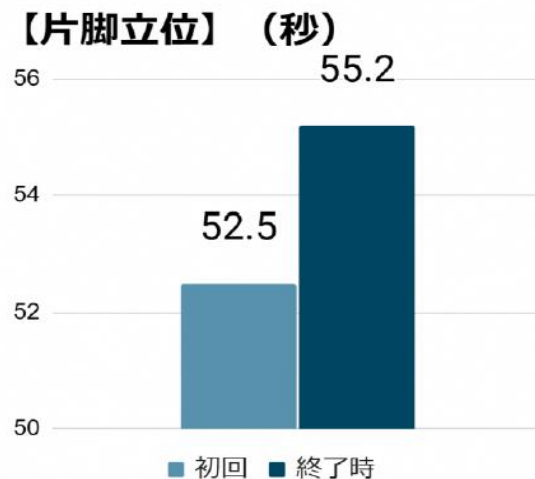
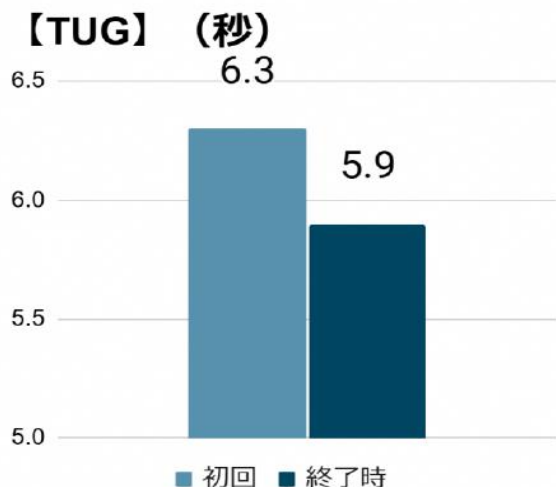
オンライン体操教室 実施結果

【参加者の声】

「皆で集まって冬の運動ができにくい時に良かった。コミュニケーションも取れたし、毎日の生活に活気が出た。」 「規則正しい生活ができるようになった。」 「歩幅が広くなりました。」 「精神的に前向きになり健康をきづかいてできるようになったと思います。」

体力測定結果

(アトラス情報サービス株式会社、株式会社Moff報告書より抜粋)



◆測定人数 (※2025/3/14時点)

	初回	終了時
男	2名	2名
女	25名	21名
計	27名	23名

TUG (歩行能力)、片脚立位 (バランス力)、CS-30 (脚筋力) の3点に関して、いずれも初回より高くなっており、体力維持以上の効果が見られた。

週2回の運動習慣と併せて、日常生活での運動量が増えるとさらに改善は見込まれる。

5) 地域介護予防活動支援事業

① 「高島あしたの体操」体験会

健康レベルに関わらず、歩いて行くことが出来る地域の集会所など介護予防に取り組めるよう「あしたの体操」体験会（3回）を開催し、継続して住民が主体的に活動できるようDVDの貸与を実施。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実施団体数	2	1	1



② 「高島あしたの体操」動画再生回数

高島あしたの体操: 895回 ダイジェスト版: 1,234回

足首を起こす運動（すねの筋肉の運動）

- 効果：転倒予防（つまづき予防など）

> 椅子に浅く腰掛け、つま先を上げます
 > 上げたまま5秒間 止めて、降ろします
 > 両足同時に、10回 行います



あしたの体操YouTube
二次元コード



③ 「高島あしたの体操活動状況調査 調査期間：令和6年8月1日～8月22日

	継続	休止	終了	未回答	合計
団体数	39	9	4	5	57

④高島市通いの場支援事業補助金交付

高島市の「通いの場」の充実を図ることを目的として、地域住民によって自主運営される「通いの場」の運営費用に対する助成を行った。

通いの場に通う高齢者の介護予防につながっています。

【補助金交付団体】 令和6年度8団体が追加 (合計18団体)

団体名	人数	団体名	人数
高島あしたの体操サークル	18	体操教室スマイル	10
シニアヨガ教室	8	配食ボランティアグループ	22
高島市囲碁同好会	25	安曇川男の料理クラブ	12
高島陶芸クラブ	14	卓球同好会マーガレット	7
男のまかないクラブ	10	山上会	15
歌声喫茶「うたごえ浜かぜ」	80	パソコンクラブ亀楽会	13
どれみふぁプリンス	10	マキノG.G.和気あいあい会	10
いまづ自然観察クラブ	30	今津ふくしの会	13
お休み処 まちあかり	30		
寄り合い処 くつつき	8		

各団体に年間約2回のフレイル予防に関する出前講座も行っています。

⑤介護予防体操の動画作成

運動だけでなく、認知症予防体操も含めた体操動画を作成

作成：高島市リハビリ連絡協議会、第1層生活支援コーディネーター、
高島市高齢者支援課、健康推進課

内容：フレイル予防体操
認知症予防の体操など

※令和7年度 YouTube等で公開開始

好きな時間、好きな場所で体操ができるように



6) 地域リハビリテーション活動支援事業

① 集団支援

「高島あしたの体操」等の介護予防活動を行っている団体に対してリハビリテーション専門職によるフォローアップ指導を実施。

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
回数	8回	10回	15回	20回
参加人数	75人	121人	164人	236人

年々依頼件数が増加しています。
*専門職の介入が、地域の活動を継続するための後方支援になっています。

② 個別支援

介護支援専門員、保健師等からの依頼により、リハビリテーション専門職が対象者の自宅や施設へ出向き指導や助言を実施。

【依頼内容】 8件：移動・移乗・運動指導・生活動作など（PT、OT派遣） 4件：嚥下評価・食事（ST派遣）

7) 一般介護予防評価事業 評価会議を開催

【日時】 令和7年3月14日（金）

【出席者】 医師・理学療法士・管理栄養士・生活支援コーディネーター・市民代表・生活相談員・介護保険課・健康推進課・高齢者支援課・委託包括

【内容】 ①高島市の現状と課題について
②令和6年度介護予防事業の結果および評価
③令和7年度の方向性と取り組みについて

1) 総合相談支援事業

相談については課題を整理し、地域のサービス・介護保険制度の利用支援及び関係機関との連携を図っている。また、緊急性の高いケースについては早急な対応に努め、身寄りのない認知症高齢者、複合多問題を抱える家族などについて、各機関との密な連携、情報共有を実施している。

①相談件数（令和6年度 市全体8,026件）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
高島市 地域包括支援センター	相談延べ件数	4,435	3,979	4,227
	相談実人数	879	945	833
あいりんつむぎ 地域包括支援センター	相談延べ件数	678	822	1,260
	相談実人数	286	310	414
高島・安曇川 地域包括支援センター	相談延べ件数			2,539
	相談実人数			639
総計		5,113	4,801	8,026

※総合相談の件数が前年度の倍程度に増加している。

②相談内容の内訳（令和6年度）

内容	高島市 地域包括支援センター	あいりんつむぎ 地域包括支援センター	高島・安曇川 地域包括支援センター
虐待（疑い含む）	854	30	144
認知症	593	181	281
健康状態	723	269	444
成年後見・権利擁護	411	59	7
サービス計画	74	132	37
精神疾患	158	41	32
小計	2,813	712	945
その他	1,414	548	1,594

* その他内訳：退院後のサービス調整、介護認定、介護予防、福祉用具・住宅改修、処遇困難など

③相談者別件数

【高島市地域包括支援センター】

高島・安曇川地域包括支援センターが開設されたことに伴い、民生委員や関係機関からの相談が減少しています。

相談者別	令和4年度	令和5年度	令和6年度
本人・家族・親族	1,848	1,859	1,866
市民	91	122	91
民生委員	123	106	60
*見守り協定事業所	7	18	6
介護支援専門員	622	465	480
サービス提供事業所	213	296	365
関係機関（警察・医療機関・後見人・ 包括支援センター）	1,115	926	776
行政関係各課	408	187	583

*見守り協定事業所：令和6年度末で高島市内の79事業所が高島市と見守り協定を結んでいる。

*高島市見守りネットワーク事業：「見守り協定事業所」が普段の仕事の中で、何か異変を感じたり気になることを市役所等の必要な機関に連絡し、連携して速やかに訪問などの対応ができるしくみを作っている。

③相談者別件数

【あいりんつむぎ地域包括支援センター】

民生委員、介護支援専門員、関係機関との連携が増加しています。

相談者別	令和4年度	令和5年度	令和6年度
本人・家族・親族	327	369	672
市民	12	15	47
民生委員	19	19	53
*見守り協定事業所	0	0	3
介護支援専門員	58	76	90
サービス提供事業所	14	16	16
関係機関（警察・医療機関・後見人・ 包括支援センター）	135	280	329
行政関係各課	113	47	50

*見守り協定事業所：令和6年度末で高島市内の79事業所が高島市と見守り協定を結んでいる。

*高島市見守りネットワーク事業：「見守り協定事業所」が普段の仕事の中で、何か異変を感じたり気になることを市役所等の必要な機関に連絡し、連携して速やかに訪問などの対応ができるしくみを作っている。

③相談者別件数

【高島・安曇川地域包括支援センター】

相談者別	令和6年度
本人・家族・親族	1,215
市民	73
民生委員	104
*見守り協定事業所	2
介護支援専門員	250
サービス提供事業所	169
関係機関（警察・医療機関・後見人・ 包括支援センター）	653
行政関係各課	73

介護支援専門員や
関係機関との連携が多くを
占めています。

*見守り協定事業所:令和6年度末で高島市内の79事業所が高島市と見守り協定を結んでいる。

*高島市見守りネットワーク事業:「見守り協定事業所」が普段の仕事の中で、何か異変を感じたり気になることを市役所等の必要な機関に連絡し、連携して速やかに訪問などの対応ができるしくみを作っている。

④相談方法内訳

【高島市地域包括支援センター】

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
電話	2,678	2,553	2,669
窓口	707	551	619
訪問	1,206	810	823
メール	24	65	39
会議			77

【あいりんつむぎ地域包括支援センター】

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
電話	408	454	781
窓口	94	99	117
訪問	175	269	337
メール	1	0	1
会議			24

【高島・安曇川地域包括支援センター】

	令和6年度
電話	1,706
窓口	188
訪問	579
メール	13
会議	53

2) 権利擁護事業

高齢者虐待防止法に基づく対応状況

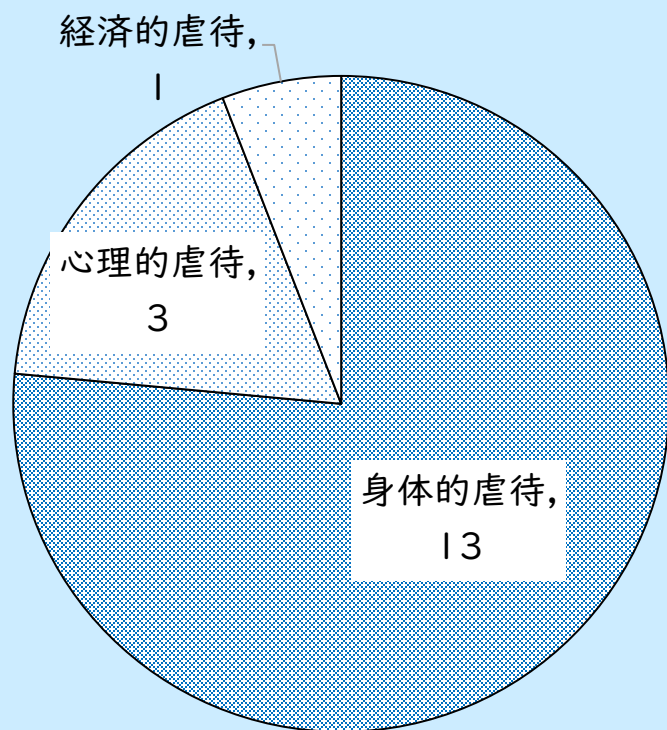
① 養護者による高齢者虐待

地域包括支援センターが高齢者虐待の通報を受理した場合は、緊急判断会議を開催し、虐待が疑われる高齢者に対して、速やかに状況確認を行い、介護支援専門員と共に介護サービスの調整や介護者の介護負担の軽減に努めている。

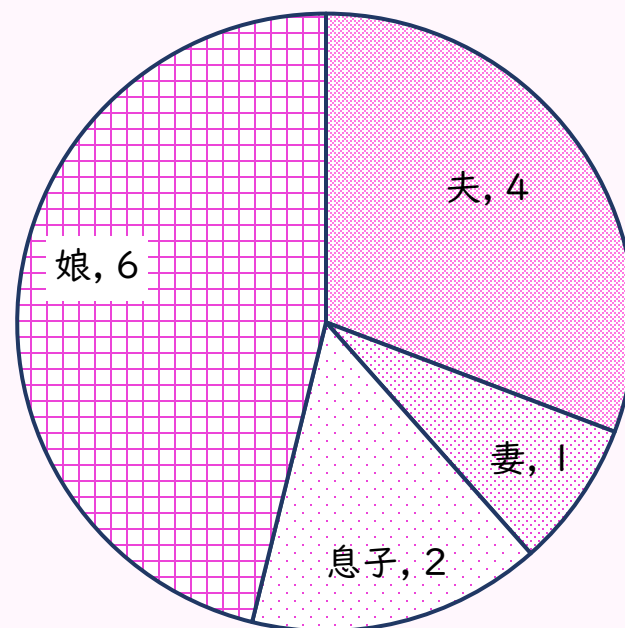
	令和4年度	令和5年度	令和6年度
通報相談件数	49	36	29
虐待の事実あり	18	23	12
虐待の事実なし	34	13	15
事実確認継続中	2	0	2

②内訳:令和6年度「虐待の事実あり」とした12件について

【虐待種別の件数（重複あり）】



【虐待者の続き柄（重複あり）】



③高齢者権利擁護・虐待防止研修会

対象	内容	参加者数
一般市民	講師:社会福祉法人京都社会福祉協議会 地域支援部 担当部長 秋山 博之氏 「ひとりでがんばらない介護～あなたの周りに支援の輪を広げよう～」	32人
介護保険事業所 (初任者～5年目)	講師:滋賀県認知症介護指導者 榎本 千代氏 「認知症ケアから学ぶ高齢者虐待」	36人
介護保険事業所 (管理者向け)	講師:NPO法人ぱんじー甲賀・湖南権利養護センター 桐高 とよみ氏 「要介護施設従事者等による高齢者虐待防止の理解と 体制整備について」	43人

④総合相談・スキルアップ研修会

複雑で複合的な問題を抱えるケースも多く、地域包括支援センター職員一人ひとりのスキルアップを目的に、年に2回の研修会を実施。

対象	内容	参加者数
地域包括支援センター 職員	講師:びわこ福祉の杜 中原 一隆氏 「高齢者虐待や支援困難ケース等への対応力の強化」	延べ 30人

3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

介護サービスの利用支援を行う介護支援専門員等へのサポートを通じ、介護支援専門員の資質向上および高齢者への支援に努めている。

①会議への参画

	サービス担当者会議	見守り会議	個別避難計画
高島市地域包括支援センター	91回(実99人)	8回(4地区)	7回(2地区)
あいりんつむぎ 地域包括支援センター	7回(実7人)	9回(7地域)	0回
高島・安曇川 地域包括支援センター	10回(実10人)	17回(8地域)	0回

②地域密着型サービス事業所運営推進会議

	小規模多機能 事業所	グループホーム	介護老人福 祉施設	地域密着型 通所介護
高島市地域包括支援センター	2事業所 (11回)	3事業所 (16回)	2事業所 (11回)	4事業所 (9回)
あいりんつむぎ 地域包括支援センター	4事業所 (22回)	2事業所 (12回)		
高島・安曇川 地域包括支援センター	3事業所 (17回)	2事業所 (12回)	1事業所 (6回)	2事業所 (3回)

③研修会の企画・運営

高島市地域包括支援センターが企画・運営し、委託地域包括支援センター職員も参加。

	内容	参加人数
主任介護支援専門員研修会	引きこもりの基礎理解・引きこもり相談への対応と支援 講師:高島健康福祉事務所 主任保健師 山下 隆史氏	18人

④地域包括支援センター運営協議会

開催日	議題	参加人数
7月18日	①令和5年度事業の実施状況報告および決算報告(案)について ②令和6年度の方向性について	27人
1月26日	①令和6年度の実施状況について ②令和7年度事業の方向性について	28人

4) 在宅医療・介護連携推進事業(高島市医師会委託事業)

高島市医師会に在宅療養コーディネーターを配置し、医療と介護などの連携による退院支援・在宅での療養支援・急変時の対応や在宅看取り支援体制の整備を進めている。

事業名	事業内容	参加人数 (人)
職種間連携	薬剤師・訪問看護師・介護支援専門員合同研修 「専門職同士での難事例へのチームアプローチ」	30
在宅医療・介護連携 従事者研修会	～心不全の地域連携に関するセミナー～ 講演:「開業医からみた心不全連携のポイント」 講師:八木 典章氏 講師:「維持期の心臓リハビリの実際とおさえておきたい要点」 講師:澁川 武志氏	61

4) 在宅医療・介護連携推進事業(高島市医師会委託事業)

事業名	事業内容	参加人数 (人)
市民啓発 出前講座	在宅療養講演会 テーマ:「最後まで目一杯生きる」 講師:緩和ケア 萬田診療所 所長 萬田 緑平氏	126
	在宅医療・介護予防 2地区 たかしまマイウェイノート 11地区 3団体	29 255

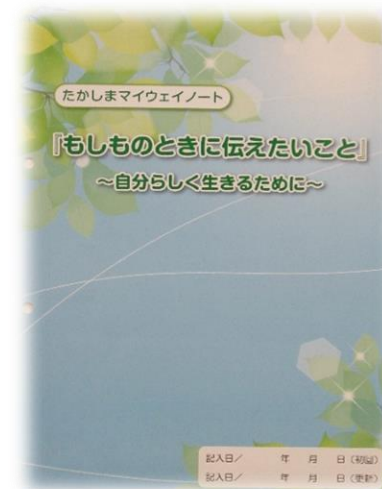
【高島版エンディングノート「たかしまマイウェイノート」の普及啓発を重点的に実施】

	令和3年度*	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
たかしまマイウェイノート 配布数	204	422	501	1,178	2,305

*令和3年度:令和3年12月～令和4年3月末の配布数

【令和6年度 配布数内訳】

	回数	配布数
出前講座、講演会、イベント	19	805
関係機関	11	315
窓口等	19	58
計	49	1,178



*たかしまマイウェイノート設置場所


- ・高島市医師会 在宅療養支援センター(高島市民病院内)
- ・高島市役所 高齢者支援課 各支所
- ・あいりんつむぎ地域包括支援センター
- ・高島・安曇川地域包括支援センター


「チームたかしま」のホームページからダウンロードすることもできます。
⇒<http://www.t-takashima.net>

5) 生活支援体制整備事業(委託業務)

「生活支援コーディネーター」と「協議体会議」を設置し、地域住民の「互助」による助け合い活動を推進し、地域全体で高齢者の暮らしを支える体制作りを進めている。

委託先

**第1層 (高島市全体) : NPO法人コミュニティねっとわーく高島
コーディネーター1人** 

**第2層 (中学校区ごと) : 高島市社会福祉協議会
コーディネーター6人** 

生活支援体制整備協議体会議

独居や高齢者世帯、認知症高齢者が増加する中、高齢者が住み慣れた地域で生活を継続することができるよう、NPO、民間企業、ボランティア団体、シルバー人材センターと連携しながら、生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備に向けて協議体会議を開催した。

第1層 (市域)	年2回
第2層 (中学校圏域)	各年2回



毎年「たかしまお役立ち情報」を発行しています。



社会福祉協議会広報紙「しふくのふくし」に「生活支援コーディネーターだより」を掲載し、活動の紹介をしています。

5) 生活支援体制整備事業(委託業務)

生活支援ボランティア養成講座 委託事業 受託先:NPO法人元気な仲間

高齢者の生活支援サービスの担い手となる住民ボランティアの養成講座を実施。

内容	講師	回数・参加人数
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉の状況とボランティア活動 ・認知症の理解と対応 ・高齢者によく起こる事故と対応策 ・ボランティアの心得 	認知症キャラバンメイト NPO法人元気な仲間 高齢者支援課	2回 19人

高島市委託事業
生活支援ボランティア
 講座開催のお知らせ

お仕事や家事の隙間時間に高齢者への生活支援サービスをしてみませんか。

第1回 7/25 (木) 第2回 12/13 (金)

※ 両日とも内容は同じですが、ご都合の良い日にご受講ください。

場所: 新旭駅西 元気な仲間 エスパ
 時間: 10:00~15:00 受付 9:30~

※ 着席は各自でご用意ください。会場内で飲食していただけます。

講座の内容
 ★高島市の高齢者福祉の状況やどんな介護サービス(生活支援)があるのかなど一緒に学びます
 ★高齢者に多い病気や事故、認知症について専門家から話を聞くことができます

講座を修了すると...高島市から受講修了証が発行されます
 ★1回 1時間程度の生活支援ボランティア(有償)として活動に参加していただけます

【お申込み・お問合せ】
 特定非営利活動法人 元気な仲間
 たすけあい高島あかり事務局
 (新旭駅西元気な仲間エスパ内)
 TEL:090-5010-1313
 火~土 10:00~17:00

たすけあい高島 LINE 登録
 LINE からの申込みもいただけます
 左のQRコードを読み取り友達追加
 してください
 ①お名前 ②携帯番号をお知らせください

6) 地域ケア会議推進事業

①地域ケア個別会議

高齢者等が自分らしい生活を継続できるように、地域関係者や専門職などが協働して個別ケースの支援を検討。

年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
高島市地域包括支援センター	11回	5回	20回
あいりんつむぎ 地域包括支援センター	27回(14回主催)	7回(4回主催)	11回(3回主催)
高島・安曇川 地域包括支援センター	/		26回(7回主催)

②地域ケア推進会議

地域包括ケアシステムに関係する代表者が、高齢者の地域共通課題と解決策を共有し、相互の役割・機能を理解しながら地域に必要な社会資源の開発やネットワークの構築、施策化に向けて検討。

開催日	議題	出席者数
3月18日	高島市における地域包括ケア推進体制の構築に向けた検討	17人
メンバー	医師会長、湖西介護支援専門員連絡協議会会長、行政書士、在宅医療連携コーディネーター、第1層生活支援コーディネーター、社会福祉協議会地域福祉課課長・第2層生活支援コーディネーター、高島市権利擁護支援センター長、市民代表、あいりんつむぎ地域包括支援センター、高島・安曇川地域包括支援センター	

③自立支援サポート会議

高齢者等が地域でその人らしい生活を継続することを支援するため、多職種が共同して個別ケースの支援を検討し、自立支援に向けたケアマネジメントの実践力を高める。また、そこから導かれた地域課題を整理し、地域における包括的な取り組みや地域のネットワークの構築に結び付けている。

【検討メンバー】

薬剤師・歯科衛生士・栄養士・理学療法士・作業療法士・看護師・主任介護支援専門員
生活支援コーディネーター等

	事例テーマ	参加人数
第1回	日常生活においてどのように楽しみを見つけ、サービスにつなげることができるか	11人
第2回	複数の病気がある方の自立支援・本人の望む暮らしを叶えるには	11人
第3回	閉じこもり傾向のある方の社会参加について	12人
第4回	病気の特徴から転倒を繰り返す高齢者への支援について	13人
第5回	本人・夫共に認知症があるが「自宅で夫と安心して暮らしたい」を叶えるために	12人
第6回	脊髄小脳変性症の方への支援について	11人

7) 介護サービス相談員派遣事業

①事業所への訪問

介護保険サービスの資質向上を目的に、介護サービス相談員が施設・事業所へ訪問し、利用者との橋渡し役となり相談活動を行っている。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
介護サービス相談員数	12人	11人	11人
訪問事業所	21事業所	36事業所	39事業所
訪問延べ人数	88人	411人	463人

②介護サービス相談員連絡会

活動内容の共有や、対応の相談などを定例会で共有している。

- ・開催回数 12回
- ・延べ参加者数 102人

③介護サービス相談員 意見交換会

活動の活性化を目的に、年に1回、介護保険サービス事業所と相談員の意見交換会を開催しています。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
参加者数	25人	17人	21人

8) 成年後見制度利用支援事業

高齢化が進み、身寄りのない高齢者や認知症の高齢者などの支援が増えています。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
成年後見親族申し立て支援	1	2	6
成年後見等市長申し立て	3	6	3
審判請求助成	0	0	0
後見人等報酬助成	11	7	9
成年後見等市長申し立てによる 親族調査委託	3 (滋賀県行政書士会)	3 (滋賀県行政書士会)	1 (滋賀県行政書士会)

*成年後見制度市長申し立て件数の増加に伴い、申し立て支援を効率的かつ迅速におこなうため、親族調査および親族関係図・親族一覧表の作成を平成30年度から滋賀県行政書士会に委託している。

1) 認知症初期集中支援推進事業

認知症が疑われる人やその家族に対し、専門職が「認知症初期集中支援チーム」として、包括的・集中的（概ね6カ月間）に受診や介護サービスなどの導入を支援している。

「認知症初期集中支援チーム」は高島市包括支援センターに設置し、事例に応じてあいりんつおぎ地域包括支援センター、高島・安曇川地域包括支援センターと連携している。

① 認知症初期集中支援

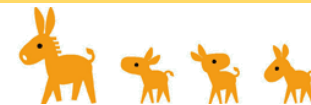
認知症の相談件数は年々増加していますが、その多くは総合相談支援において3職種（保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員）により対応しており、令和6年度認知症初期集中支援チームが支援する対象ケースはなかった。

② 認知症初期集中支援チーム員研修

参加者 1名（保健師）



2) 認知症地域支援・ケア向上事業



①認知症地域支援推進員研修会

初任者研修1名 現任研修1名

②認知症研修会

認知症になっても、本人やご家族が安心して暮らし続けることができるよう、高島市内の医療・保健・福祉・介護事業所に勤務する職員を対象に、高島健康福祉事務所と合同で研修会を開催した。

- ・内容:私が認知症の方と関わる上で大切にしていること
- ・講師:社会福祉連携推進法人リガーレ本部 人材・開発研究センター
認知症看護認定看護師 西村 優子氏
- ・参加者数:14人

③認知症支援ネットワーク会議

【議題】

- ①令和6年度認知症支援事業実施結果報告について
- ②チームオレンジについて
- ③令和7年度の取組の方向性について

【開催日】令和7年2月28日

【参加者数】20人

【参加者】高島市社会福祉協議会・高島市民生委員
チームオレンジ代表者・介護家族の会
ケアメンカフェ、キャラバンメイトなど

高島市チームオレンジ設置

認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるまち作りに寄与する活動を行う団体等 市内5か所



④認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識の普及啓発のため、認知症サポーター養成講座等を実施。
令和6年度は、高島市と見守り協定を結んでいる「株式会社 平和堂」の従業員向けや、市内小中学校にも講座を開催した。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
開催回数	14回	18回	16回	449回
認知症サポーター	359人	566人	278人	13,593人 *H17年から累積

【今津・安曇川平和堂従業員】

平和堂今津・安曇川店
2回に分けて39人が受講

【老人クラブ連合会】

40人が受講



【小・中学校】

- ・マキノ南小学校6年生:4人
- ・安曇小学校6年生:45人
- ・今津北小学校6年生:12人



⑤キャラバン・メイト支援

キャラバン・メイトは、定例の連絡会や認知症サポーター養成講座へ出動いただく他講演会などでも活躍している。

	回数・人数
定例会・学習会	6回(延べ59人)

キャラバン・メイトさんが作成した、認知症支援啓発ポスター
市役所に掲示し、啓発の実施をしました。



⑥認知症サポーターステップアップ講座

認知症サポーター養成講座で学んだことを土台として、認知症の理解をさらに深め、認知症になっても安心して暮らしていける地域づくり活動を実践・展開できる人材を養成する。

内容	人数
講義：認知症について理解を深めよう 講師：医療法人かおり会 本多医院 本多朋仁医師	20人
講義：認知症の方に寄り添える地域づくりについて考える 講師：NPO法人LSH 認知症事業推進室 中村悟志氏	19人

⑦認知症高齢者見守り事業

「認知症」になっても、安心して出かけられる体制の整備を実施。また、行方不明になられたときは、高島警察署や関係機関と連絡を取り、迅速に対応できるように努めている。

	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事前登録者数	100人	113人	86人
うち新規登録者数	28人	26人	24人
認知症高齢者位置探索システム(GPS)利用助成金交付	1件	0件	1件
市民へのメール配信整備(登録者数)	4,291件	4,531件	4,838件

【令和6年度】

行方不明相談対応件数:33件
 警察との連携:12件
 広域相談対応:1件
 防災無線・メール配信:3件

電車や車で移動されるため、市外や県外で保護される事案も増えています。

⑧家族介護教室(NPO法人元気な仲間 委託事業)

介護する家族等を対象に、家族介護教室を年4回開催し、適切な介護知識・技術の学習や、介護に対する悩みや工夫など介護者同士の情報交換や精神的負担の軽減を図った。

	令和6年度
開催回数	4回
参加人数	57人

4.指定介護予防支援事業所運営事業

1) 指定介護予防支援及び介護予防ケアマネジメント業務契約 事業所一覧(令和7年3月末現在)

①高島市内

	設置者 (法人名)	居宅介護支援 事業所名	委託件数		
			高島市	あいりんつむぎ	高島・安曇川
1	社会福祉法人みのり会	新旭介護サービスセンター	7	5	0
2	社会福祉法人ゆたか会	こころいちばん居宅介護支援センター	0	3	0
3	特定非営利法人じゃがいもの家	じゃがいもの家	0	7	0
4	社会福祉法人 高島市社会福祉協議会	きらり今津北	2	8	0
5		きらり高島	0	0	12
6	医療法人かおり会	ケアプランさくら	75	2	45
7	オオヤマホールディング株式会社	あずみの郷居宅介護支援事業所	0	0	0
8	特定非営利法人元気な仲間	ケアプラン元気な仲間	9	5	7
9	一般財団法人近江愛隣園	あいりん居宅介護支援事業所	0	2	1
10	社会福祉法人光養会	ふじの里ケアプランセンター	0	1	2
11	株式会社Logic	ケアプランセンターひより	12	4	4
合計			105	37	76

※令和7年4月1日付けで上記事業所と介護予防支援業務委託契約を締結した。

②高島市外

	設置者 (法人名)	居宅介護支援 事業所名	所在地	委託件数		
				高島市地域包括 支援センター	あいりんつむぎ 地域包括支援セン ター	高島・安曇川地域 包括支援センター
1	友人会社ケアサポートリブ	ケアサポートリブ	大津市	0	1	0
合計				0	1	0

2) 給付管理数の推移

①介護予防ケアマネジメント

介護予防・日常生活支援総合事業（通所型サービス・訪問型サービス）のみを利用している方に対して実施。

		令和4年度	令和5年度	令和6年度
高島市地域包括支援センター	直営	1,074	1,142	358
	事業対象者	0	0	0
	委託	240	217	115
	合計	1,314	1,359	473
あいりんつむぎ地域包括支援センター	直営	441	313	315
	事業対象者	17	8	0
	委託	143	143	173
	合計	601	464	488
高島・安曇川地域包括支援センター	直営	—	—	823
	事業対象者	—	—	0
	委託	—	—	340
	合計	—	—	1,163

②指定介護予防支援

介護予防・日常生活支援総合事業（通所型サービス・訪問型サービス）以外のサービス（福祉用具のレンタル・訪問看護など）を利用している、または併用している方に実施。

		令和4年	令和5年	令和6年度
高島市地域包括 支援センター	直営	2,837	2,888	1,207
	委託	1,373	1,402	856
	合計	4,210	4,290	2,063
あいりんつむぎ 地域包括支援センター	直営	1,496	1,457	1,400
	委託	714	897	332
	合計	2,210	2,354	1,732
高島・安曇川 地域包括支援センター	直営	—	—	1,731
	委託	—	—	724
	合計	—	—	2,455

令和6年度

各地域包括支援センター 重点事業実績



【高島市地域包括支援センター】



高島市チームオレンジ設置!

チームオレンジとは
認知症の人やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる街づくりに寄与する活動
を行う団体等をいいます。
令和6年度に5団体を認定しました。

名 称	活動内容	場 所
はびねすカフェ	カフェ 月1回	はびねすマキノ
SUZAKI CAFE	カフェ 月2回	SUZAKI CAFÉ
サロン☆わつなぎ	サロン 月1回	わつなぎの家
浜分（今津）	サロン 月1回 あしたの体操 月2回 見守り活動 月1回	浜分会館
藤江福祉推進委員会	サロン 月2回 あしたの体操 週1回 見守り活動	藤江老人憩の家

<登録要件>
 ①市内に活動の拠点がある
 ②認知症サポーター養成講座ステップアップ講座終了及び予定のサポーターでチームが組まれている。
 ③認知症の人もチームの一員として参加できるように努めている

①あいりんつむぎ地域包括支援センターの周知と 地域との連携強化

- 見守り会議・サロンへの出席
- 第2層生活支援コーディネーターとの連携

②キーワード『別荘地・独居・認知症・身寄りなし』の支援

- 民生委員との連携
- 地域ケア個別会議の開催

①高齢者が安心できる地域生活へ

- 高齢者の心身状況や生活実態把握
- ニーズに応じた支援

②高齢者の権利擁護

- 虐待防止に向け、早期発見・早期対応
- 情報共有・連携した取り組み

③各分野との協働で地域の課題解決へ

- 地域（住民・高齢・児童）・社会福祉法人（障がい）・生活支援コーディネーター（専門職）との連携・協働による地域課題の解決とネットワーク構築

令和7年度

各地域包括支援センター 重点事業



①介護予防の推進および介護の重度化防止

- 自らが健康づくりと介護予防に取り組める基盤づくり
- 虚弱高齢者の早期把握

②高齢者の尊厳と自己決定への支援

- たかしまマイウェイノートの普及・啓発
- 高齢者虐待防止への取り組み
- 認知症の理解を深める普及啓発とチームオレンジへの支援

③地域包括ケアの推進

- 生活支援コーディネーター、在宅医療連携コーディネーター、認知症地域支援推進員を中心とした医療・介護・保健・福祉の連携強化

①権利擁護事業（高齢者虐待）対応の強化

- 高齢者虐待対応研修への積極的な参加
- 虐待会議後、再度3職種間での共有、役割分担の明確化

②総合相談支援事業早期対応と継続的支援、情報収集

- 3職種間での情報共有、協議検討
- 地域との連携強化による要援護高齢者の把握

①総合相談窓口の周知啓発

- 地域のネットワーク・信頼関係の構築
- 気軽に相談できる・立ち寄れるセンターへ

②複合多問題（多種多様な困りごと・課題）への対応

- 8050、就労、子育て世代、ヤングケアラー、障がい、多頭飼育などの課題把握
- 各関係機関と連携し、適切な機関・制度・サービスへ

③介護予防・フレイル予防への取り組み

- 一般介護予防支援事業およびインフォーマルサービス活用の推進
- 隣接するまちの保健室との連携